

令和6年第9回清瀬市教育委員会定例会会議録

令和6年第9回清瀬市教育委員会定例会が令和6年9月27日(金)午前9時00分に招集された。
出席委員、議事の概要は次のとおり。

- 1 日 時 令和6年9月27日(金)午前9時00分
- 2 場 所 市民協働ルーム (オンライン)
- 3 付議案件 別紙議事日程のとおり
- 4 出席委員 坂田 篤 (教育長)
宮川 保之 (教育長職務代理者)
尾崎 啓子 (委員)
鈴木 美紀 (委員)
中村 清人 (委員)
- 5 事務局 南澤 志公 (教育部長)
大島 伸二 (教育部参事兼教育指導課長)
大野 英武 (教育企画課長)
宮本 央子 (教育企画学務担当課長)
宮野 将史 (教育指導課教育支援担当課長兼統括指導主事)
山口 由希 (図書館長)
久保 淳 (指導主事)
横井 路彦 (指導主事)
- 6 書記 若野 俊佑 (教育企画課主事)

令和6年第9回清瀬市教育委員会定例会

令和6年9月27日（金）
市民協働ルーム（オンライン）

定例会

- | | | | |
|------|------------------|--|--------|
| 日程第1 | 会議録署名委員の指名（中村委員） | | |
| 日程第2 | 教育長報告 | | |
| 日程第3 | 教育委員報告 | | |
| 日程第4 | 報告事項1 | 新校校舎配置位置等の検証結果について | 教育企画課長 |
| 日程第5 | 報告事項2 | 清瀬市立学校 学校給食について | 学務担当課長 |
| 日程第6 | 議案事項3 | 令和6年度1学期の長期欠席・いじめ等の状況について | 指導主事 |
| 日程第7 | 議案事項4 | 清瀬市立図書館について | 図書館長 |
| 日程第8 | 議案事項5 | 令和7年度からの清瀬市立小学校特別支援教室
拠点校方式への変更について | 教育指導課長 |
| 日程第9 | 議案事項6 | 清瀬市「学校部活動の地域連携・地域移行に関
する推進計画」について | 教育指導課長 |
| その他 | | | |

議事の日程並びに議事の概要並びに議決事項

開会

坂田教育長が開会を宣言

日程第 1 会議録署名委員の指名（中村委員）

中村委員を指名

日程第 2 教育長報告

坂田教育長 なし

日程第 3 教育委員報告

鈴木委員 先日、教育委員会A訪問（第六小学校）へ参加した。学年・教科を問わず、ICTを活用した授業が行われていた。

尾崎委員 なし

中村委員 なし

宮川職務代理 9月13日に大阪で行われた文部科学省「市町村教育委員会研究協議会」へ出席し、「教育委員会の機能強化・活性化」なる分科会へ参加した。清瀬市においては中央審議会が課題として挙げるような事項はなく、丁寧な議論を進めていると再認識した。

第四中学校B訪問に参加をした。先生方の指導目標・課題目標が整理され四中は大きく変わりつつある。

第六小学校B訪問に参加をした。これから地域の核としての学校となっていくだろう。

日程第 4 新校校舎配置位置等の検証結果について

教育企画課長 令和6年3月から9月にかけて、新校校舎の配置検証を行ってきた。検証についての観点として①「児童の安心・安全の確保と授業の継続性」②「事業期間の短縮と事業費の低減」③「将来的な計画自由度の確保」の3つである。これらの観点から考え、既存の清瀬小学校の校庭位置に新校舎を建設するのが望ましいといった検証結果となった。

宮川職務代理 中学校との連携教育を視野に入れたなかで、将来、中学校の校舎をどのように配置するのか。

大野教育企画課長 現清瀬小学校の南校舎位置を空地と捉え、将来的な中学校の配置位置としての可能性を残している。

日程第 5 清瀬市立学校 学校給食について

宮本学務担当 食物アレルギー対応基準マニュアル様式6について説明。

課長 清瀬市立学校の給食費の完全無償化を10月より開始する。具体的に

はこれからのご案内になると思うが、保護者方へホームアンドスクールを通じてお知らせしている。

鈴木委員

すでに給食費の無償化を実施している他区市町村では、無償化をするあまり、給食の質が落ちたという意見があると耳にした。清瀬市においては現状の質の高い給食を維持してほしい。

宮本学務担当
課長

勿論、質を落とすという考えは一切ない。これからも財政当局と調整しながら丁寧にこの事業を進めたい。

日程第 6 令和6年度1学期の長期欠席・いじめ等の状況について

横井指導主事

長期欠席のうち、不登校傾向の児童生徒について、小学校はほぼ同数であった。そのような中でも、不登校児童の保護者への連絡などの好事例を生活指導主任会等で横展開をしていきたい。他方、中学校は減少傾向にある。東京都の施策である校内個別室指導支援員等により、不登校生徒への多様な対応を図ることができていることが減少の要因となっていると分析する。これからも状況を注視する。

小学校のいじめの認知件数が増加している。生活指導主任会などで教員に周知をしてきたことが起因しているのではないかと。中学校はほとんど変わらない。発達段階に応じた対応をこれからも継続していく。

命の週間について、各校での取り組みをまとめている。後ほどご確認いただきたい。

宮川職務代理

中学校において学校経営は適切に行われていると感じる。一方で学級経営といった面では課題がある。指導主事が学校を訪問した際には、いじめや長期欠席等との相関関係について分析をお願いしたい。

日程第 7 清瀬市立図書館について

山口図書館長

駅前図書館旧喫茶コーナーに「子どもトイレ」を設置する。子ども図書コーナー内に設置するため、子どもたちが安全・安心に利用することが可能。

南部図書館（仮称）の指定管理者導入スケジュールの変更について、当初は令和7年4月の導入を考えていたが、よりよいサービスにつなぐためには、令和8年2月の南部児童館オープンのタイミングで導入することが望ましいと考えた。これにより、複合施設における他の指定管理者選定と併せて進めることができるばかりではなく、本の宅配サービス、新しい体制を一定期間、市が実施主体となったうえで、責任をもって指定管理者へ移行することができると考えている。

坂田教育長

本件については今後、改めて教育委員と協議をしたいと考えている。

日程第 8 令和7年度からの清瀬市立小学校特別支援教室拠点校方式への変更について

会議非公開のため、割愛とする。

日程第 9 清瀬市「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」について
会議非公開のため、割愛とする。

閉会

坂田教育長が閉会を宣言

閉会 午前9時43分
令和6年9月27日

上記のとおり会議の顛末、大要を記し相違ないことを証する。

清瀬市教育委員会

教 育 長

教 育 委 員